

平成 2 8 年度予算特別委員会
所管予算案説明資料

1	所管予算案総括表	P	1
2	事業概要		
	消防本部	P	2

1 所管予算案総括表

消防本部

(1) 一般会計予算額 [単位：千円]

課名	平成28年度 予算額	平成27年度 予算額	増減額
消防本部	448,530	433,299	15,231
			0
			0
			0

(2) 特別会計予算額 [単位：千円]

	平成28年度 予算額	平成27年度 予算額	増減額
			0
			0

(3) 所管の重点施策 [単位：千円]

事業名 予算説明書の事業名	予算額 所管課	事業概要
消防水利整備事業 消防水利整備に要する経費	49,807 消防本部	災害時の消火用水等を確保するため、消火栓の新設及び耐震性貯水槽を整備します。
消防団施設耐震化事業 消防団施設耐震化に要する経費	37,390 消防本部	地震発生時の災害活動に支障をきたさないよう消防団格納庫の耐震化を実施します。

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
10	01	01	0522	一般管理に要する経費	消防本部	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
56,890			82	0	1,327	55,481

【事業の目的】

施設を維持していくための経費や組織運営のための経費など経常的な費用を計上しています。

【事業内容】

- ①消防各庁舎の光熱水費12,130千円
- ②活動服などの被服費 7,229千円（救助服や救急服、ヘルメットや防火靴が含まれます。）
- ③通信運搬費 5,704千円（119番通報など各種災害の送受信のための電話回線料や発信地表示システム利用料）
- ④庁舎関係委託料 12,738千円（通信指令装置、庁舎清掃、し尿浄化槽管理、受水槽清掃などの保守委託料）
- ⑤各負担金など 9,523千円（消防学校入校負担金、消防協会や消防長会負担金、防災ヘリコプター運航連絡協議会負担金など）
- ⑥その他経費 9,566千円（旅費、消耗品費、燃料費、印刷製本費、手数料、使用料及び賃借料などの経常経費が含まれます。）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
10	01	01	0523	火災予防に要する経費	消防本部	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
538			0	0	122	416

【事業の目的】

火災予防の普及啓発活動を行い、災害の発生を未然に防止することを目的とします。

【事業内容】

- ①報償費 27千円（市民が初期消火等により火災の発生を防止した際に表彰を行います。）
- ②需用費 97千円（消火器を使用して初期消火を行った方へ消火器を購入します。）
- ③通信運搬費 113千円（防火ポスターや防火講習会案内状などの配送料）
- ④備品購入費 193千円（火災予防運動中に使用する懸垂幕を購入します）
- ⑤負担金補助及び交付金 108千円（婦人防火クラブが街頭啓発や一人暮らし防火訪問等を行うための活動補助金）

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
10	01	01	0524	緊急出動に要する経費	消防本部	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
30,584			0	0	0	30,584

【事業の目的】

各種災害出動に伴う消耗品・燃料等を補充し、出動体制の確保を図ることを目的とします。

【事業内容】

- ①燃料費 5,827千円（消防車、救急車など緊急車両の燃料代）
- ②修繕料 4,933千円（消防車、救急車など緊急車両の車検費用や修理代など）
- ③消耗品費 3,692千円（救助用ロープや消火薬剤など消耗品）
- ④通信運搬費 7,080千円（現場用携帯電話通信料、高機能消防指令センター回線料など）
- ⑤医薬材料費 3,377千円（主に救急隊が使用するゴム手袋やガーゼ、タオル、マスク、除細動パッドなど）
- ⑥その他 5,675千円（印刷製本費、除細動器点検委託料、救急搬送協議会負担金、自動車重量税など）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
10	01	01	0525	救急普及に要する経費	消防本部	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
1,125			0	0	0	1,125

【事業の目的】

救急救命講習を通じて多くの市民に応急手当の重要性を認識させ、救命率の向上を図ります。

【事業内容】

- ①消耗品 748千円（救命講習用テキストやフェイスシールドなどの消耗品）
- ②救急フォーラムB E P P U開催負担金 270千円
（医師による応急手当の講習を通じて応急手当に関する知識を深めるための「市民救急フォーラム」開催のための負担金）
- ③その他 107千円（心肺蘇生法訓練用人形等の修繕料、通信運搬費、備品購入費など）

【実績】

平成25年度救急講習受講者 3,189人
 平成26年度救急講習受講者 3,551人
 平成27年度救急講習受講者 4,479人

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
10	01	01	0526	市民と消防のつどいに要する経費	消防本部	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
512			0	0	0	512

【事業の目的】

住宅用火災警報器の設置促進や煙体験等を通し、火災予防に対する普及啓発を行います。
 （毎年11月、別府公園にて「福祉まつり」と合同で開催しています。）

【事業内容】

- ①報償費 70千円（司会者などに対する謝礼金）
- ②需用費 96千円（看板の作成費用や参加者の弁当代）
- ③使用料及び賃借料 346千円（放送設備及び簡易トイレの借上料）

【実績】

平成23年度来場者数 18,000人
 平成24年度来場者数 (荒天中止)
 平成25年度来場者数 15,000人
 平成26年度来場者数 6,000人
 平成27年度来場者数 12,000人

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
10	01	02	0528	消防団活動に要する経費	消防本部	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
61,840			0	0	18,872	42,968

【事業の目的】

非常備消防である消防団を組織し、常備消防に不足する人的・物的な部分を補足し、消防力の一層の強化を図ります。

【事業内容】

- ①消防団員報酬 17,899千円（消防団員として活動したことによる報酬）
- ②災害補償費 8,568千円（遺族補償年金・公務災害補償金を支給します。）
- ③報償費 9,798千円（消防団退職報償金・消防団員募集推進委員謝礼金を支給します。）
- ④旅費 6,265千円（現場活動・災害訓練・研修等に伴う費用弁償及び旅費）
- ⑤修繕料 1,120千円（消防団車両の車検整備及びタイヤ交換等を行います。）
- ⑥被服費 2,398千円（消防団員の現場活動に着用する防火衣やヘルメットなど）
- ⑦負担金補助及び交付金 12,892千円（万一の事故等に備え補償制度に加入し、消防団員をサポートします。）
- ⑧その他 2,900千円（団車両の燃料費、格納庫の光熱水費、活動用備品費などを計上しています。）

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課
10	01	02	0530	出初式に要する経費	消防本部
予算額		国県支出金	地方債	その他	一般財源
2,178		0	0	0	2,178
<p>【事業の目的】 消防業務に携わる関係者の士気高揚と消防力の披露を行い、市民に対する「警火心」の徹底を図ることで災害の減少に繋げることを目的とします。</p> <p>【事業内容】 ①報償費 94千円（司会者及び協力団体に対する謝礼金や記念品代） ②旅費 1,125千円（消防団員出初式参加者に対する費用弁償） ③需用費 128千円（一般市民来場者に提供する温かい飲み物） ④委託料 333千円（観閲台の作成や花火打上げの委託料） ⑤使用料及び賃借料 498千円（進行に用いる放送設備、会場備品の借上げ料）</p>					

款	項	目	事業	事業名称	所管課									
10	01	03	0531	施設維持管理に要する経費	消防本部									
予算額		国県支出金	地方債	その他	一般財源									
18,294		0	0	0	18,294									
<p>【事業の目的】 防災拠点の計画的な整備・補修を行うことにより確実な出動体制の維持に努めます。</p> <p>【事業内容】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>施設整備等工事 (主なもの)</th> <th>設計等業務委託 (主なもの)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>27</td> <td>・消防署署長室空調改修工事 ・消防署朝日出張所バルコニー 防水改修工事 (予算額：1,775千円)</td> <td>・消防救急無線デジタル化整備委託 ・消防救急デジタル無線監理委託 ・高機能消防指令センター・デジタル無線接続委託 (予算額：250,496千円)</td> </tr> <tr> <td>28</td> <td>・消防本部敷地内南側フェンス 張替え工事 ・消防署朝日出張所冷暖房設備 改修工事 ・消防本部1階トイレ改修工事 (予算額：4,428千円)</td> <td>・電話設備更新委託 ・測量設計委託（アスファルト舗装 改修工事） (予算額：4,343千円)</td> </tr> </tbody> </table>						年度	施設整備等工事 (主なもの)	設計等業務委託 (主なもの)	27	・消防署署長室空調改修工事 ・消防署朝日出張所バルコニー 防水改修工事 (予算額：1,775千円)	・消防救急無線デジタル化整備委託 ・消防救急デジタル無線監理委託 ・高機能消防指令センター・デジタル無線接続委託 (予算額：250,496千円)	28	・消防本部敷地内南側フェンス 張替え工事 ・消防署朝日出張所冷暖房設備 改修工事 ・消防本部1階トイレ改修工事 (予算額：4,428千円)	・電話設備更新委託 ・測量設計委託（アスファルト舗装 改修工事） (予算額：4,343千円)
年度	施設整備等工事 (主なもの)	設計等業務委託 (主なもの)												
27	・消防署署長室空調改修工事 ・消防署朝日出張所バルコニー 防水改修工事 (予算額：1,775千円)	・消防救急無線デジタル化整備委託 ・消防救急デジタル無線監理委託 ・高機能消防指令センター・デジタル無線接続委託 (予算額：250,496千円)												
28	・消防本部敷地内南側フェンス 張替え工事 ・消防署朝日出張所冷暖房設備 改修工事 ・消防本部1階トイレ改修工事 (予算額：4,428千円)	・電話設備更新委託 ・測量設計委託（アスファルト舗装 改修工事） (予算額：4,343千円)												

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課
10	01	03	0532	消防装備に要する経費	消防本部
予算額		国県支出金	地方債	その他	一般財源
189,206		29,724	95,400	0	64,082

【事業の目的】
各種災害に対し、車両及び装備の充実強化を図り、迅速な救助活動を行います。

【事業内容】

年度	消防車両更新	消防装備用備品 (主なもの)
27		<ul style="list-style-type: none"> ・防火衣一式 ・軽量ホース ・空気ボンベ5型 ・個人用携帯警報器 ・背負い式消火水のう (予算額：12,722千円)
28	<ul style="list-style-type: none"> ・救助工作車 ・救助用資機材 	<ul style="list-style-type: none"> ・防火衣一式 ・軽量ホース ・空気ボンベ5型 ・緊急消防援助隊用資機材 ・火山災害対応資機材 (予算額：9,868千円)

款	項	目	事業	事業名称	所管課
10	01	03	0533	消防水利整備に要する経費	消防本部
予算額		国県支出金	地方債	その他	一般財源
49,807		10,772	19,800	0	19,235

【事業の目的】
耐震性貯水槽を計画的に設置し、消火栓の新設・維持を行うことで市内の消防水利の確保に努めます。

【事業内容】

年度	測量設計等委託 (主なもの)	消防水利施設整備等 (主なもの)
27		<ul style="list-style-type: none"> ・耐震性貯水槽等改修工事 ・消火栓新設負担金 ・消火栓維持管理補修負担金 ・飲料水兼用耐震性貯水槽維持管理負担金 (予算額：14,599千円)
28	<ul style="list-style-type: none"> ・耐震性貯水槽（40t）測量設計委託 (予算額：1,100千円) 	<ul style="list-style-type: none"> ・耐震性貯水槽等改修工事 ・耐震性貯水槽新設等工事費 ・消火栓新設負担金 ・消火栓維持管理補修負担金 ・飲料水兼用耐震性貯水槽維持管理負担金 (予算額：48,218千円)

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課
10	01	03	1143	消防団施設耐震化に要する経費	消防本部
予算額		国県支出金	地方債	その他	一般財源
37,390		5,247	29,600	0	2,543

【事業の目的】

防災時における地域の防災拠点施設としての役割を担う消防団格納庫（市内20ヶ所）のうち、昭和56年以前に建設された施設について耐震診断を行い、その結果補強又は建て替えが必要と診断された建物の耐震補強工事、建て替え工事を実施することで災害時における出動体制の迅速化、円滑化が図れます。

【事業内容】

- ①消防団第2分団格納庫改築工事に伴う事前調査委託
- ②消防団第2分団格納庫解体工事
- ③消防団第2分団格納庫改築工事

【補強計画】

	補強計画年度	取得年度	面積
第11分団	平成26年度	昭和48年度	58.81m ²
第6分団	平成27年度	昭和52年度	105.48m ²
第2分団	平成28年度	昭和47年度	96.00m ²

款	項	目	事業	事業名称	所管課
10	01	04	0761	災害時消防支援ボランティアに要する経費	消防本部
予算額		国県支出金	地方債	その他	一般財源
166		0	0	0	166

【事業の目的】

市内において大規模災害が発生し、被害の拡大が予想される場合、専門知識を持ったボランティアが消防機関の後方支援として協力し、被害の軽減を図ることを目的とします。

【事業内容】

- ①需用費 55千円（災害活動に必要な手袋、長靴、飲料水、被服など）
- ②通信運搬費 11千円（参集訓練の通知はがき代）
- ③損害保険料 100千円（災害現場におけるボランティアの負傷等に備えて加入する保険料）

【実績】

平成23年度ボランティア登録者数	59人
平成24年度ボランティア登録者数	47人
平成25年度ボランティア登録者数	47人
平成26年度ボランティア登録者数	44人
平成27年度ボランティア登録者数	44人